

平成 30 年漁期のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果について (第 2 報)

前回 (9 月 21 日) お知らせした本県のハタハタ漁獲対象資源量の予測結果 (本ホームページ内に掲載) に続き、本県沿岸における初漁日の予測結果を加えて第 2 報としてとりまとめましたのでお知らせいたします。

青森県における平成 30 年漁期のハタハタ漁獲対象資源

- ・ 資源量は前年漁期をやや上回る 956 トンと推定
- ・ 沿岸における漁獲主体は 1 歳魚、2 歳魚
- ・ 初漁日*は 12 月 8 日 (±2 日)

※初漁日は新深浦町漁協岩崎支所においてその冬最初の水揚げが記録された日。

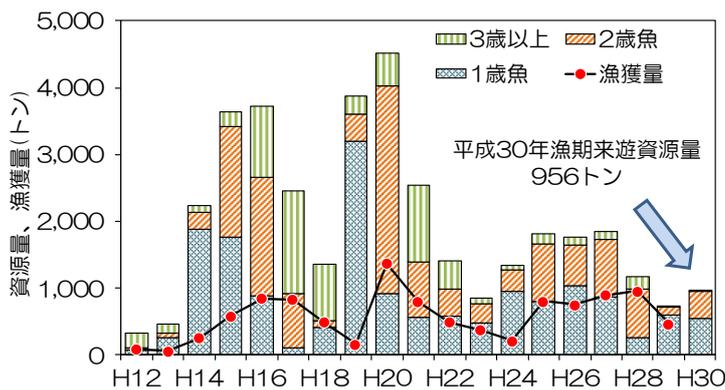


図 1 青森県におけるハタハタ来遊資源量と漁獲量の推移

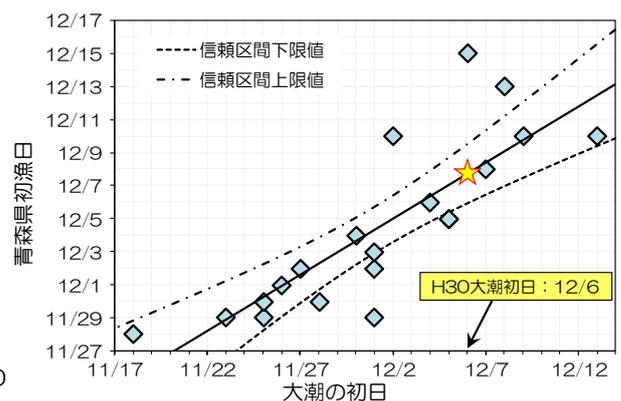


図 2 大潮と青森県のハタハタ初漁日との関係

1. 青森県におけるハタハタ漁獲対象資源

漁獲対象資源を年齢別に見ると、1 歳魚が前年比 90% の 540 トン、2 歳魚が同 340% の 410 トン、3 歳以上は 37% の 6 トン (図 1) と推定され、産卵に参加しない雌 1 歳魚が接岸せず、漁獲対象とならないことを考慮すると、1 歳魚、2 歳魚の小、中型魚が漁獲主体となり、大型魚である 3 歳以上の漁獲は少ない可能性が高い。

2. 秋田県における漁獲対象資源量の情報 (秋田県水産振興センターホームページより)

秋田県における平成 30 年漁期の目標漁獲量を 800 トンに設定。漁獲対象資源の年齢は 1-2 歳魚が中心で 3 歳魚は少ないと推定。

3. 本県における初漁日予測結果

- ・ 初漁日は沿岸水温が 14℃未滿に低下した直後の大潮に近い日となる。
- ・ 平成 30 年 11 月 16 日現在、沿岸水温は 15.7℃で平年並みで推移している。
- ・ 青森県における平成 30 年漁期の初漁日は、大潮周期との関係から 12 月 8 日 (±2 日) と予測された (図 2)。なお、初漁日は時化の影響で変化することがあり、12 月始めの時化模様によっては予測より早まる可能性がある。